

JP041 白神山地 (しらかみさんち)

青森県：弘前市、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村

秋田県：能代市、大館市、八峰町、藤里町

位置	N 40° 28′ E 140° 08′
面積	58,000ha

環境構成【森林】

アジアでも最大級といわれる原始性の高いブナ天然林や約 500 種の植物相が良好な状態で残されている。また、ニホンカモシカ（特別天然記念物）やニホンザルなどの日本固有の哺乳類をはじめ、イヌワシ（天然記念物）、クマゲラ（天然記念物）やクマタカなど絶滅が危惧されている鳥類やその他の脊椎動物、2,000 種以上の昆虫等の無脊椎動物など豊かな生態系が現存している。

また、このブナ天然林には、ブナーミズナラ群落、サワグルミ群落等をはじめ多種多様な植物が生育し、高緯度にもかかわらず、ツキノワグマ、ニホンザル、クマゲラ、イヌワシ等をはじめ非常に多くの動物が生息し、白神山地全体が森林博物館的景観を呈している。

特に世界遺産地域は、最も良く原生状態が保たれており、その価値は、地球規模で見ても極めて重要であると評価されている。

選定理由

A3	-
----	---

保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

国定公園（津軽国定公園）、自然環境保全地域、保護林

<その他>

世界自然遺産登録地

保全への脅威

- ・ニホンジカの侵入が確認されており、植生への影響が懸念される。
- ・観光／レクリエーション事業との軋轢
- ・モラルの欠如した訪問者（岩魚の密猟、焚き火、ごみすて）
- ・イヌワシ等をねらうカメラマン

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化
不明
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有
＜調査データの入手方法＞
生物多様性センターホームページのモニタリングサイト 1000 の調査結果より
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化はない
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：
良好（全域、もしくは 90%以上が最適の状態）
- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：有

保全活動

- ・ 環境教育活動：
内容：一般向け自然観察会の実施（青森県）
普及活動他（環境省白神山地世界遺産センター、白神山地ビジターセンター）

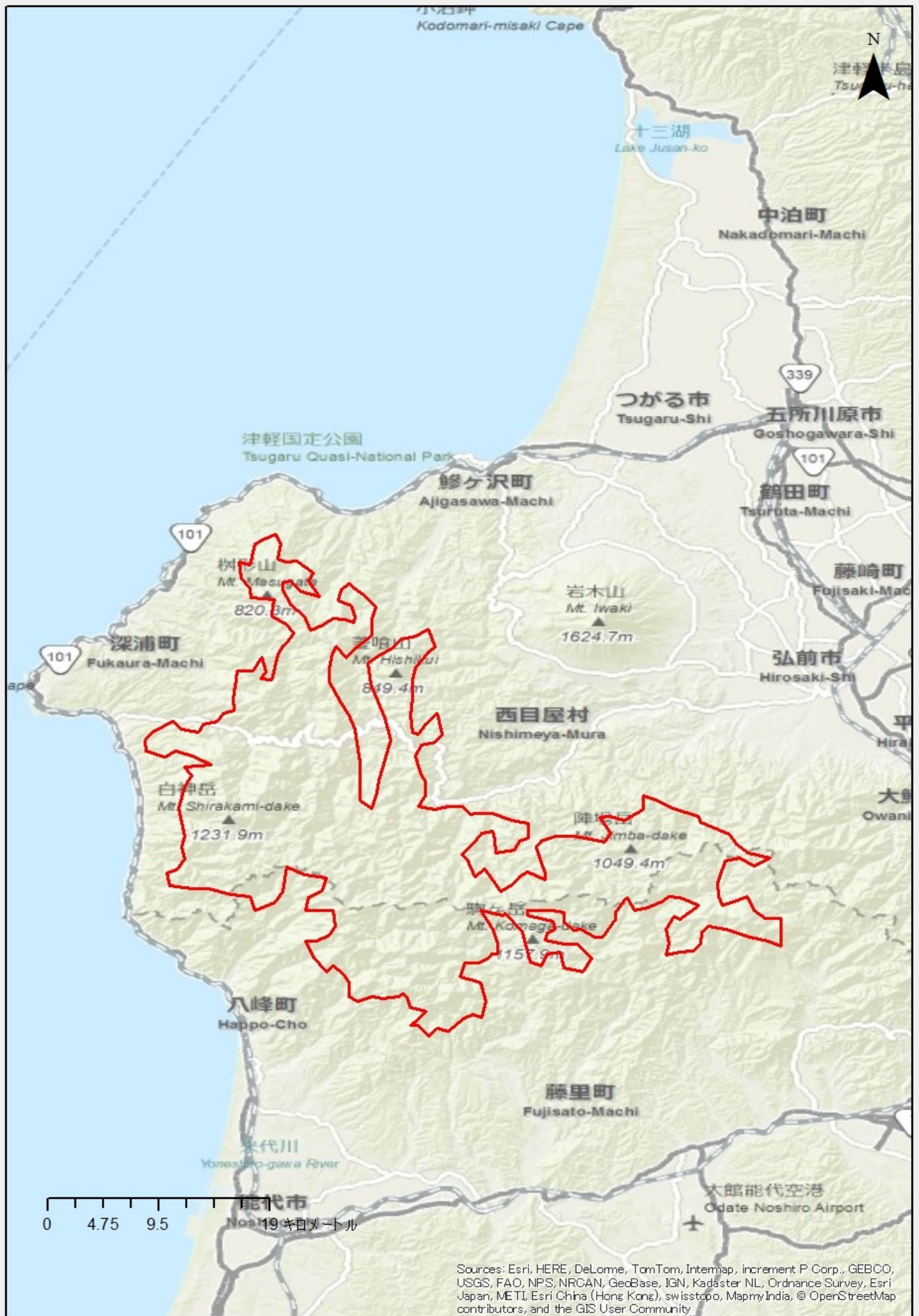
見られる鳥

キツツキ類、シジュウカラ類、タカ類、カワセミ類、フクロウ類、その他

留鳥	クマゲラ、クマタカ、イヌワシ、ヤマセミ、ヤマドリ、オオコノハズクなど
夏鳥	シノリガモ、コノハズク、アカショウビン、エゾムシクイ、アオバト、キビタキ、オオルリ、コルリ、ジュウイチ、ツツドリ、ハチクマなど

関連団体・自治体・施設等

- ・ 日本野鳥の会 弘前支部
- ・ 日本野鳥の会 秋田県支部
- ・ 環境省白神山地世界遺産センター
- ・ 白神山地ビジターセンター



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeBCo, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community